

平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月12日

上場会社名 日本アイ・エス・ケイ株式会社
 コード番号 7986 URL <http://www.king-ind.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾根 栄二
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 小林 勇司

TEL 029-869-2001

四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第1四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	1,563	11.7	226	100.8	254	115.5	169	107.9
27年12月期第1四半期	1,399	△13.3	112	△22.2	118	△20.3	81	△16.6

(注)包括利益 28年12月期第1四半期 162百万円 (71.0%) 27年12月期第1四半期 95百万円 (△2.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	9.55	—
27年12月期第1四半期	4.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	4,445		2,468		54.6		136.76	
27年12月期	4,072		2,350		56.7		130.13	

(参考)自己資本 28年12月期第1四半期 2,427百万円 27年12月期 2,309百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
27年12月期	—	—	—	2.50	2.50	2.50
28年12月期	—	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	2.50	2.50	2.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,800	8.6	240	3.5	260	0.5	170	△0.4	9.58
通期	5,000	0.1	380	△0.7	410	△1.8	270	△1.5	15.21

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年12月期1Q	17,760,000 株	27年12月期	17,760,000 株
28年12月期1Q	11,635 株	27年12月期	11,635 株
28年12月期1Q	17,748,365 株	27年12月期1Q	17,749,615 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益並びに雇用の改善がみられる一方で、個人消費の停滞、新興国経済の減速等、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、積極的な営業活動に取り組み、技術開発力の強化、経費の削減等諸施策を展開いたしました結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高15億63百万円（前年同期比11.7%増）、経常利益2億54百万円（同115.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億69百万円（同107.9%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は44億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億72百万円増加しました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ、現金及び預金の増加1億22百万円、受取手形及び売掛金の増加2億32百万円、繰延税金資産の増加35百万円等により、4億44百万円増加しました。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ、投資有価証券の減少9百万円、建物及び構築物の減少10百万円、機械装置及び運搬具の減少9百万円、退職給付に係る資産の減少41百万円等により、72百万円減少しました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ、支払手形及び買掛金の増加2億32百万円、未払法人税等の増加40百万円、賞与引当金の増加89百万円等により、2億71百万円増加しました。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ、繰延税金負債の減少17百万円等により、16百万円減少しました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、利益剰余金の増加1億25百万円等により、1億18百万円増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成28年2月19日公表の業績予想に変更はありません。なお、業績見通しに変更が生じる場合には速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58—2項(4)、連結会計基準第44—5項(4)及び事業分離等会計基準第57—4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	202,597	324,713
受取手形及び売掛金	1,568,271	1,800,630
商品及び製品	136,773	141,387
仕掛品	26,989	25,329
原材料	147,054	199,016
繰延税金資産	24,401	60,180
その他	2,227	1,828
貸倒引当金	△156	—
流動資産合計	2,108,157	2,553,087
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	479,104	468,910
機械装置及び運搬具(純額)	134,658	125,153
土地	980,731	980,731
その他(純額)	6,462	5,863
有形固定資産合計	1,600,956	1,580,658
無形固定資産		
ソフトウェア	4,690	4,298
電話加入権	7,084	7,084
無形固定資産合計	11,774	11,382
投資その他の資産		
投資有価証券	137,286	127,316
退職給付に係る資産	129,741	88,351
敷金及び保証金	83,981	83,961
その他	310	310
投資その他の資産合計	351,318	299,939
固定資産合計	1,964,049	1,891,980
資産合計	4,072,207	4,445,067

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	835,216	1,068,051
未払金	159,925	155,198
未払法人税等	99,202	139,480
未払消費税等	75,529	56,435
賞与引当金	44,775	134,325
その他	228,801	161,293
流動負債合計	1,443,450	1,714,784
固定負債		
繰延税金負債	115,153	97,448
役員退職慰労引当金	36,983	38,566
厚生年金基金解散損失引当金	56,239	56,239
その他	70,206	69,507
固定負債合計	278,582	261,760
負債合計	1,722,033	1,976,545
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,090,800	1,090,800
資本剰余金	64,000	64,000
利益剰余金	1,116,350	1,241,402
自己株式	△1,785	△1,785
株主資本合計	2,269,364	2,394,416
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,280	32,776
その他の包括利益累計額合計	40,280	32,776
非支配株主持分	40,529	41,329
純資産合計	2,350,174	2,468,522
負債純資産合計	4,072,207	4,445,067

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	1,399,517	1,563,683
売上原価	997,660	1,049,275
売上総利益	401,857	514,407
販売費及び一般管理費	289,106	288,017
営業利益	112,751	226,390
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	148	198
作業くず売却益	3,456	2,027
助成金収入	1,050	450
補助金収入	—	25,350
その他	978	347
営業外収益合計	5,633	28,373
営業外費用		
手形売却損	177	—
営業外費用合計	177	—
経常利益	118,207	254,763
税金等調整前四半期純利益	118,207	254,763
法人税、住民税及び事業税	78,192	134,452
法人税等調整額	△41,644	△49,912
法人税等合計	36,548	84,540
四半期純利益	81,659	170,223
非支配株主に帰属する四半期純利益	171	800
親会社株主に帰属する四半期純利益	81,487	169,422

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益	81,659	170,223
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,508	△7,503
その他の包括利益合計	13,508	△7,503
四半期包括利益	95,167	162,719
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	94,995	161,918
非支配株主に係る四半期包括利益	171	800

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	鋼製品 関連事業	デンタル 関連事業	書庫ロッカ ー 関連事業	OAフロ ア 関連事業	不動産賃 貸関連事 業	計				
売上高										
1. 外部顧客 への売上 高	406,469	356,286	538,036	46,974	36,795	1,384,561	14,955	1,399,517	—	1,399,517
2. セグメン ト間の 内部売上 高又は振 替高	—	—	1,649	—	—	1,649	—	1,649	△1,649	—
計	406,469	356,286	539,685	46,974	36,795	1,386,210	14,955	1,401,166	△1,649	1,399,517
セグメント 利益	70,526	16,691	53,139	7,259	22,881	170,498	3,330	173,829	△61,078	112,751

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工具の販売等を行っております。

2 セグメント利益の調整額△61,078千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼製品 関連事業	デンタル 関連事業	書庫ロッカ ー 関連事業	OAフロ ア 関連事業	不動産賃 貸関連事 業	計				
売上高										
1. 外部顧客 への売上 高	538,650	387,330	529,422	36,849	54,090	1,546,342	17,340	1,563,683	—	1,563,683
2. セグメン ト間の 内部売上 高又は 振替高	—	—	4,420	—	—	4,420	—	4,420	△4,420	—
計	538,650	387,330	533,843	36,849	54,090	1,550,763	17,340	1,568,103	△4,420	1,563,683
セグメント 利益	122,235	49,221	87,719	4,088	41,312	304,578	4,184	308,762	△82,372	226,390

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工具の販売等を行っております。

2 セグメント利益の調整額△82,372千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。